

### 【3】宮崎大学 SPARC 教育プログラムについて

宮崎大学では、令和6年度から、宮崎の地域活性化を支える多様な「未来共創人材」を育成するための「SPARC 教育プログラム」を実施しています。

令和6年度入学生から「教育学部教職実践基礎コース」と「地域資源創成学部」の学位プログラム（卒業（学位取得）のために必要な教育プログラム）＝SPARC 教育プログラムとなるため、当該学部、コースへの入学者は全員が本プログラムを修了する必要があります。※令和7年度入学生からは、他学部学科等にも拡大予定。

なお、SPARC 教育プログラムを修了した学生は、「SPARC 教育プログラム修了証（仮称）」が発行され、公務員講座の一部受講料免除や県内企業等採用試験におけるインセンティブ（例：一次試験免除など）を利用することができます。

修了証並びにインセンティブの詳細については、HP (<https://www.sparc-miyazaki.com>) にてご確認ください。

#### 1. SPARC 教育プログラムで育成する「未来共創人材」の人材像と未来共創力を構成する3つの身に付けるべき資質・能力

##### 【未来共創人材とは】

- 1 時代の変化に目を向け、柔軟に戦略立案・意思決定できる
- 2 事業拡大やイノベーションに挑戦し、企業や地域等を支える
- 3 自ら主体的・積極的に価値を創造するチャレンジマインドを持つ
- 4 横断的で広い視野を持ち、多様な人と繋がり、巻き込むことができる



#### 2. SPARC 教育プログラムの特色

##### 未来共創人材を育成するSPARC教育プログラム

★ 4大学の基礎教育を抜本的に再編し、STEAM・文理横断の総合的な知識の基盤となる科目を新たに設置。

★ アクティブ・ラーニングを重視した課題発見科目や数理・データサイエンス系科目を強化。

★ 未来共創人材を育成するため、将来像を描くための力を磨く「構想・デザイン系科目」と、地域と共に未来を描き実現する力を身につける「協働・創造系科目」から構成する『未来共創科目』を創設。

★ 4大学の専門分野の特長と強みを活かした連携開設科目を基礎教育と専門教育の両方に40科目以上開設。

##### 未来共創科目

「構想・デザイン系科目」では、課題発見、解決に必要な視点や手法、思考法（デザイン思考等）などを学ぶことでプロジェクトをデザインするための力を育成します。「協働・創造系科目」では、地域をフィールドに様々なステークホルダーと連携したPBL (Project Based Learning) やアントレプレナーシップ教育を通じて、学生同士だけではなく社会人や地域住民等と協働・共創する力、企業内・地域内の具体的な課題の解決策を提示する力を身につけます。